

- 2 教育長再任挨拶
- 3 二十歳のつどい、小規模特認校制度
- 4 玖珠町消防団出初式、永年勤続功労者表
- 6 ちびっこ消防団が火災予防広報、消防団員・女性消防団員募集
- 7 玖珠町民の日
- 8 民生委員・児童委員が改選されました
- 10 確定申告・申告相談はお早めに
- 12 マイナンバーカード時間外窓口
- 13 農業委員会だより
- 14 シリーズSDGs⑩
- 15 かんきょう情報、久留島武彦記念館だより、国民年金保険料控除証明電子送付サービス開始
- 16 公民館だより
- 18 国保だより
- 19 わがまち健康情報
- 20 わらべの館だより
- 21 隣保館だより
- 22 人権作文
- 23 暮らしの情報
シリーズ防災 / 親なきあと相談会 / 自死遺族のつどい / シリーズ障がい福祉 / みつばちの飼育には届出が必要 / 町営住宅入居者募集 / オレンジカフェくす / 家畜伝染病予防に係る「定期報告書」提出のお願い / 特定家畜伝染病から家畜や愛玩鳥を守るために / こちら119 / ごみ出しカレンダー / ねこの引き取り / 日曜休日当番医 / その他各種募集・試験・相談など
- 30 まちのわだい
- 32 おでかけ情報 / ベビー&キッズルーム
- 33 目次 / 町長コラム「にぎりめし」 / おくやみ 他
- 34 お誕生 / わが家のアイドル / お詫びと訂正



年頭の仕事始め式で、「新たに友好協定を結んだ台湾の彰化市や、福岡市周辺との関係を深めて交流人口を増加させ、経済波及効果を高める努力をしよう。」、また「人工衛星データを活用して、玖珠の米を宇宙米というブランド米に育て、農林業の振興を通じて地域経済を活性化させ、商店街での消費拡大の仕組みを作ろう。」など、いくつかの目標を職員へ訓示しました。

一方、その地域経済界の動きとして、久大線沿線の地域経済の活性化に貢献することを目的として、県内の金融機関、福岡県内の地方銀行、JR九州の三者による包括連携協定が一月中旬に結ばれました。

この協定調印式での紹介パンフレットの中から、「地方銀行は生き残りをかけて動きを作る。その動きにより地方銀行の役割を発揮させたい。」という主旨の記述が、私の目に飛び込んできました。

生き残りをかけて挑戦する企業の理念は、前向きで建設的で、私たち行政も、地域の存続、活性化のため同じ覚悟をもってさらに挑戦しなければならない、と強く共感する一文でした。

「玖珠町は、何も無い!」と言っている何も変わりません。「無ければ皆で作れば良い」と、私たち自身が楽しくなれるようなことを発想し、「初めの一步、動きを作る」ことを大切に一年にしたいと思っています。



人口と世帯

(前月比) 12月末現在

人口	14,379人
	(-28)
世帯数	6,601戸
	(-12)
男	6,958人
	(-13)
女	7,421人
	(-15)

令和4年交通事故の概況 (令和4年12月末現在)

地域別	人身事故 発生件数	物損事故 発生件数	発生件数計	死者 (人)	負傷者 (人)
北山田	7	42	49	1	9
森	3	60	63		9
中央	3	42	45		3
玖珠	9	145	154		11
西部		11	11		
八幡		19	19		
山浦	2	7	9		5
古後		10	10		
小計	24	336	360	1	37



おくやみ申し上げます (敬称略)

令和4年12月9日から令和5年1月8日までに
届出のあった町内居住の死亡者。
(ご家族が町報への掲載を希望された方のみ)

自治区名	氏名	年齢	届出人
長野上	小田原豊基	75	史隼
今村	小幡 貞夫	87	良子
日出生台	山村アキエ	103	衛藤榮一
中通	江川 光伸	50	毅
寺山小路1	宮川 久榮	95	利光
片平田	外園 勇	82	明海
米山	梶原左喜郎	70	健
笹ヶ原	藤原 秋枝	88	直樹
四日市	園田 龍馬	84	強介
尾内	吉村 ミツ子	95	兼人

自治区名	氏名	年齢	届出人
平1	帆足 直之	78	久美子
帆足本村5	井上 町子	86	孝文
原口	坂本 芳子	109	健一
笹ヶ原	中村 光夫	91	光博
田能原	三味 忠	96	加代子
長野下	高瀬ミチ子	91	裕康
木牟田	小野 忠幸	85	博史
中塚脇	熊谷 輝雄	86	マチ子
田屋	松尾すみ子	89	文典
寺山小路3	井上 哲生	88	薫

問 住民課 総合窓口班 ☎(72) 1113